

※「組」と「出席番号」は、
下の例のように、2ケタ
で記入し、マーク欄を塗
り潰してください。

例：3組 7番の場合
組：0:3 出席番号：0:7

生徒記入欄			
組	出席 番号	性別	
		男	女
0	0	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
1	1	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	3	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	4	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	5	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	6	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	7	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	8	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	9	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

答案番号



解答欄はウラにもあります。

1 (1) $\frac{6}{25}$



※当てはまるものを
すべて選んで解答すること。

(3) -10



2 (1) $3a + 2$

(2) $5x - y$



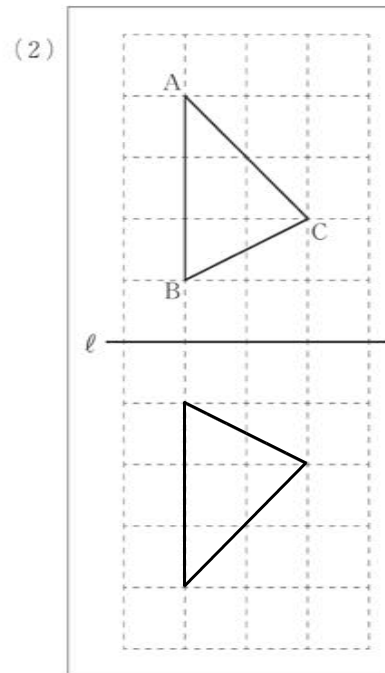
(4) $h = \frac{S}{a}$

3 (1) $x = -4$



(3) (例) $5 : 8 = 45 : x$

(4) $\begin{cases} 2x + y = 3 \\ \text{(例)} x - y = 3 \end{cases}$



※ 各設問の正答の条件、他の解答例などについては、解説資料に記載していますので、採点や学習指導の改善等に当たってはそちらも御参照ください。

解答欄はオモテにもあります。

5

(1) 辺 (例) BC

(2) 四角柱

(3)

(4) 200 cm³

6

(1) 80 度

(2)

7

(1)

(2) $AC \perp BD$

(3) ① $\triangle ABC = \triangle DBC$

② $AD \parallel BC$

8

9

(1) -15

(2) 6

(3)

(4) $y = \frac{12}{x}$

10

(1)

(2) 3

(3) $1 \leq y \leq 5$

11

$y = -3x + 20$

12

(1) 3

(2)

13

(1)

(2) $\frac{2}{13}$

※ 各設問の正答の条件、他の解答例などについては、解説資料に記載していますので、採点や学習指導の改善等に当たってはそちらも御参照ください。

※ 各設問の正答の条件、他の解答例などについては、解説資料に記載していますので、採点や学習指導の改善等に当たってはそちらも御参照ください。

解答欄はウラにもあります。

1

(1) 6 分

(2) $4x + 4 \times 3 = 60$

(3)

説明

(例) $3a + 4b + 2c = 60$ の式に、 $b = 5$ 、 $c = 6$ を代入すると、
 $3a + 32 = 60$
 これを解くと、 $a = \frac{28}{3}$
 これは10より小さいので、1試合の時間を10分とすることはできない。

2

(1) $y = 6$

(2)

説明

(例) 反比例であれば $y = \frac{a}{x}$ と表される。
 表の $x = 2$ 、 $y = 18$ より、 $a = 36$ になるから、 $y = \frac{36}{x}$ と表される。この式に $x = 4$ を代入すれば、 $y = 9$ になる。
 したがって、「 y は x に反比例しています。」を書き加えれば、 $x = 4$ のとき $y = 9$ になる。

3

(1) 320 万円

(2)

(3)

説明

(例) A車とB車について、使用年数と総費用の関係から連立方程式をつくり、それを解いて使用年数の値を求める。



※「組」と「出席番号」は、下の例のように、2ケタで記入し、マーク欄を塗り潰してください。

例：3組 7番の場合
 組：03 出席番号：07

生徒記入欄		
組	出席番号	性別
		男 女
0	0	<input type="radio"/> <input type="radio"/>
1	1	<input type="radio"/> <input type="radio"/>
2	2	<input type="radio"/> <input type="radio"/>
3	3	<input type="radio"/> <input type="radio"/>
4	4	<input type="radio"/> <input type="radio"/>
5	5	<input type="radio"/> <input type="radio"/>
6	6	<input type="radio"/> <input type="radio"/>
7	7	<input type="radio"/> <input type="radio"/>
8	8	<input type="radio"/> <input type="radio"/>
9	9	<input type="radio"/> <input type="radio"/>

答案番号



解答欄はオモテにもあります。

4

証明

(1)

$\triangle AME$ と $\triangle BMC$ において、

(例) 仮定より、

$$AM = BM \quad \dots\dots ①$$

対頂角は等しいから、

$$\angle AME = \angle BMC \quad \dots\dots ②$$

平行線の錯角は等しいから、

$$\angle MAE = \angle MBC \quad \dots\dots ③$$

①, ②, ③より、

1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいから、

$$\triangle AME \equiv \triangle BMC$$

合同な図形の対応する辺は等しいから、

$$AE = BC$$

(2)

(例) $DA : DC = 1 : 2$ ならば、 $\triangle DEC$ は $DE = DC$ の二等辺三角形になる。

5

説明

(1)

(例) グラフの山の頂上にあたる靴のサイズは24.5 cmではないので、24.5 cmの靴を最も多く買うことは適切ではない。

(2)

式 $1087 \div 7260$

6

(1)

35

(2)

説明

(例) 手順通りに求めた数から10をひいて5でわる。

(3)

